

XVIII FORO ESPAÑA JAPÓN

Santander, 6 - 7 de noviembre de 2014

第17回 日本・スペイン・シンポジウム

2014年 11月6日(木)～7日(金) 於サンタンデル

序文

本年7月に閉幕した日本スペイン交流400周年を通し、日西関係は特に意義のある時期を迎えている。交流年の開催中、両国間の公式訪問は活性化し、経済、文化、スポーツ、科学技術等の分野における市民社会のイニシアティブは急激に増加し、その貴重な成果として、新たな協力関係及び一層強固なネットワークが形成された。

こうした中、本年の日本・スペイン・シンポジウムは、交流年の成果を取りまとめ、近い将来に目を向けるという目的で開催される。達成された成果を分析しつつ、今回のシンポジウムでは、今後どのような歩みを進めるべきか、また、両国間の交流の活性化を維持させるためには、短・中期的にどのような具体的目標を据えるべきか、といったテーマが取り上げられる。こうしたプロセスには、市民社会が主要な役割を果たすべきである。

一方、今回の開催地であるサンタンデルは、スペインにおけるスマートシティ・プロジェクトを代表する都市である。スマートシティは、二国間協力の中でも特に重要であり、両国が国際的なイニシアティブをとっている分野でもある。市民の参加だけでなく、公共・民間セクターをも巻き込んでの同分野の進展は、様々なプロジェクトにおける日西間の協力の恩恵を既に受けており、今後開拓すべき新たな可能性を提起している。

プログラム

【11月5日(水)】

19:30 ホテル・レアル ロビー集合

19:45 ホテル・レアル発(バスで移動)

20:00— サンタンデル市主催歓迎カクテル・パーティー

(於: グラン・カジノ・デル・サルディネロ)

21:30 カクテル・パーティー終了(バスで移動)

22:00 ホテル・レアル着(解散)

【11月6日(木)】

(於: マグダレーナ宮殿)

8:00 ホテル・レアル ロビー集合

8:15 ホテル・レアル発(バスで移動)

8:25 シンポジウム会場到着

XVII FORO ESPAÑA JAPÓN

Santander, 6 - 7 de noviembre de 2014

第17回 日本・スペイン・シンポジウム

2014年 11月6日(木)～7日(金) 於 サンタンデル

(8:30-8:45 出席者登録)

9:00-9:30 オープニング

【挨拶】

- イニーゴ・デ・ラ・セルナ サンタンデル市長
- ジョセップ・ピケ スペイン側座長 (元スペイン外相)
- 横山進一 日本側座長 (住友生命名誉顧問)
- イグナシオ・ディエゴ カンタブリア州知事
- 城内実 日本国外務副大臣
- ソラヤ・サエンス・デ・サンタマリア スペイン副首相

10:00-13:30 議題1 スマートシティと二国間協力の可能性

先進国であるスペインと日本では都市人口の割合がそれぞれ総人口の75%と90%に達している。また、いくつかの発展途上国ではこれまでにない速さで都市化が進行している。

スマートシティの概念は、こうした現象に伴う課題への解決策を探るものである。それは例えば、省エネや、生活の質や経済活動の効率性の向上といった要素を考慮することなどが挙げられる。

本セッションは、同分野における国際的リーダーである両国それぞれの視点から将来像を描くものである。各国において見られる傾向及び学びべき経験に加えて、両国間の補完性及び今後の官民協力の可能性について議論を交わす。

【冒頭スピーチ】

- 石原伸晃 衆議院議員 (前環境大臣、日本スペイン友好議員連盟)
- モデレーター: ロサ・パラデル Smart City Business Institute ディレクター
- パネリスト:
 - イニーゴ・デ・ラ・セルナ サンタンデル市長 (スペイン・スマートシティ・ネットワーク会長)
 - アドルフ・ボレロ ALIANZA INERCIA 代表, AMETIC スマートシティ委員長
 - ハスース・デ・ラ・キンターナ TECNALIA RESEARCH & INNOVATION 都市開発部代表
 - 太田稔彦 愛知県豊田市長 (豊田市は、スマートコミュニティ, ICTスマート化を推進。)
 - 小野澤康夫 三井不動産常務執行役員 (柏の葉スマートシティプロジェクトを運営)

XVII FORO ESPAÑA JAPÓN

Santander, 6 - 7 de noviembre de 2014

第17回 日本・スペイン・シンポジウム

2014年 11月6日(木)～7日(金) 於サンタンデル

● 古川一夫 NEDO（新エネルギー・産業技術総合開発機構）理事長

● 10:00-11:30

【第1部：両国都市開発の将来像，双方の長所及び補完性】

10:00-11:00 パネル・ディスカッション

11:00-11:30 全体討論

● 11:30-12:00 コーヒー・ブレイク

● 12:00-13:30

【第2部：スマートシティに関する両国官民協力の可能性】

12:00-13:00 パネル・ディスカッション

13:00-13:30 全体討論

13:30 シンポジウム会場発（バスで移動）

13:30-15:00 カンタブリア州主催昼食会

（於：マグダレーナ宮殿内「ホール・レアル」）

15:00 昼食会場発（バスで移動）

15:00-18:00 議題2 日本スペイン交流400周年から学んだこと：

市民社会から両国の将来を確固たるものとするために

本セッションでは、「日本スペイン交流400周年」を契機として、特に経済、文化、教育、観光及び科学技術の5分野において、市民社会の視点から、短期的に具体的な成果を上げることがを念頭に、二国間関係について戦略的な意見を提示することを目指す。

5名のパネリストがそれぞれの専門分野についての自身の見解を述べ、各分野の現状への理解を深めるとともに、具体的にどのような分野がより大きな潜在性を秘めているか、また、さらなる協力関係進展のためにどのような策を講じる必要があるのか、について議論を交わす。

パネル・ディスカッションの後には、会場の全ての参加者による議論を行う。

【冒頭スピーチ】

● 佐々木幹夫 日本スペイン交流400周年実行委員会委員長、日西経済合同委員会委員長（三菱商事相談役）

● マリア・テレサ・リサランス スペイン文化アクション代表

XVII FORO ESPAÑA JAPÓN

Santander, 6 - 7 de noviembre de 2014

第17回 日本・スペイン・シンポジウム

2014年 11月6日(木)~7日(金) 於サンタンデル

- モデレーター：エミリオ・ラモ・デ・エスピノサ 王立功財団（ソクソク）代表
- パネリスト：
 - ペドロ・セレーナ CSIC（科学研究高等評議会）マドリード州代表、研究員【科学技術】
 - カルロス・ルビオ コンプルテンセ大学教授（日本文学）、翻訳家【文化】
 - 松山良一 日本政府観光局理事長【観光】
 - 立石博高 東京外国語大学長（西洋史，スペイン地域研究）【教育】
 - 荒木拓也 三菱東京UFJ銀行スペイン総支配人【経済・企業】

- 15：00-16：00 パネル・ディスカッション
- 16：00-16：30 コーヒー・ブレイク
- 16：30-18：00 全体討論

18：15 シンポジウム会場発（バスで移動）

18：30 ホテル・レアル着

20：00 ホテル・レアル ロビー集合

20：15 ホテル・レアル発（バスで移動）

20：30- 夕食会（Bergé y Cía 社後援）

（於：レストラン「デルス」）

- 【挨拶】ゴンサロ・デ・ベニート スペイン外交長官

22：45 夕食会場発（バスで移動）

23：00 ホテル・レアル着（解散）

【11月7日（金）】

8：30 ホテル・レアル ロビー集合

8：45 ホテル・レアル発（バスで移動）

9：00-10：45 「スマート・サンタンデル」本部視察

（Palacio Riva-Herrera, C/ Pronillo, S/N, 39010, Santander）

10：45 「スマート・サンタンデル」本部発（バスで移動）

XVIII FORO ESPAÑA JAPÓN

Santander, 6 - 7 de noviembre de 2014

第17回 日本・スペイン・シンポジウム

2014年 11月6日(木)～7日(金) 於サンタンデル

11:30-13:00 サンタンデル銀行データ処理センター視察

(Barrio Encina, S/N, 39710, Medio Cudeyo, Cantabria)

13:00 サンタンデル銀行データ処理センター発 (バスで移動)

13:30-16:15 閉幕昼食会 (サンタンデル銀行後援)

(於: 「ペドレーニャ・ゴルフクラブ」)

16:30 昼食会場発 (バスで移動)

※ホテル・レアル行きとオプション視察行きに分かれます。

16:30- オプション視察

- ・アルタミラ洞窟博物館 (レプリカの見学となります)
- ・サンティジャーナ・デル・マル

19:30頃 ホテル・レアル着

Organiza



Colabora



Patrocina

